

2021年度 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科  
科目等履修生(Pre-ART) 願書

様式1-1

2021年 2月 5日

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科長 殿

博士課程の科目等履修生として入学したいので、ご許可くださるようお願いいたします。

フリガナ	オカヤマ ハナコ		性別	男 ・ 女
氏名	岡山 花子			
生年月日	1999年 11月 12日 生まれ		年齢	満 20 歳
所属	岡山大学 医学部 医学科			
学生番号	06451000	履修する年度の 学部年次	3 年次	
現住所	〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1			
E-mailアドレス	whoan	将来自分はどうな医師になりたいのでしょうか？ そのキャリア実現に大学院進学はどのような意味を持つ のでしょうか？ もう一度自分の心に問いかけてみましょう。	090-1234-5678	
志望理由	<p><b>志望理由の一例</b> 【過去】「医学研究インターンシップ」の履修を機に医学研究に興味を持つようになりました。【未来の展望】医学研究を卒後進路の候補の1つと考えており、ARTプログラムの履修を見据えて学部生の間から準備を始めたいと考えPre-ART科目等履修生を志望しました。</p>			
履修コース名	一般 コース			
履修希望の科目 *○をつけてください	授業科目名		単位 *履修コースによって異なります。	
○	推薦とは信頼の輪をつなぐ大切な行為です。 【学生へ】自身のことをよく知り、理解いただき、信頼いただいている先生に推薦をお願いしてください。		5	
○	【教員へ】担任、基礎病態演習、MRI、実習、部活動の顧問等の立場で実際に当該学生と接し、将来の指導教員になり得る可能性を念頭に「この学生なら指導してよい」と思われれば、ご推薦お願いいたします。		4	
<p>学部の担任教員等からの推薦文 (履修する年度に3、4、5年次の者は推薦文が必要です。)</p> <p><b>推薦文の一例</b> 【学生との関係性】○○さんは、「基礎病態演習」では□□学分野でPBL tutorialに参加し、チームを柔らかく引っ張っておりました。また、「MRI」では地元の△△大学医学部での学外実習を志望していましたが、震災のため再び当分野で履修することとなり、▽▽先生の指導の下で～の遺伝子発現調節の研究に熱心に取り組みました。【現状】授業終了後も研究室に通い論文執筆を目標に研究を続けています。【Pre-ART履修がもたらす学生の将来への影響】将来は大学に残り、教育と研究、特に新医療の分野の臨床研究に参画したいと考えています。現在は、自らの手で研究を行って知識、技能、態度の修得に努め、Pre-ART生として大学院進学の準備を始めたいと考えています。【推薦の言葉】目標に明確に想定して日々努力を重ねている○○さんを科目等履修生として心から推薦いたします。</p>				
担任教員等名 自筆のサインの場合、押印は不要です。 印				
これまでのPre-ART歴 *申請した科目を○で囲んでください。	<small>科目等履修生の学生番号</small>			
	2020年度	71	○ 研究方法論基礎	○ 研究方法論応用 統合科目
	年度	71	研究方法論基礎	研究方法論応用 統合科目
	年度	71	研究方法論基礎	研究方法論応用 統合科目
記入上の注意				
(1) 科目等履修を願い出ることのできる単位は1年につき10単位まで、学部で通算10単位までです。				
(2) 履修する年度に3、4、5年次の者は、担任教員等の推薦を得て提出してください。				
(3) この願書に記載された個人情報については、履修及び学籍関係業務のみに利用させていただきます。				
研究活動実施の有無	○ 2021年度に研究活動実施予定あり		・ 研究活動実施予定なし	
研究計画書の提出	今回提出あり		・ ( 3/31 までに提出予定)	